

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成30年4月26日(2018.4.26)

【公開番号】特開2015-182077(P2015-182077A)

【公開日】平成27年10月22日(2015.10.22)

【年通号数】公開・登録公報2015-065

【出願番号】特願2015-54085(P2015-54085)

【国際特許分類】

B 0 1 J 27/185 (2006.01)

B 0 1 J 37/02 (2006.01)

B 0 1 J 37/28 (2006.01)

C 1 0 G 2/00 (2006.01)

【F I】

B 0 1 J 27/185 Z

B 0 1 J 37/02 1 0 1 D

B 0 1 J 37/28

C 1 0 G 2/00

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月14日(2018.3.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 2】

本発明はまた、本発明による触媒の調製方法であって、以下の工程を含む方法に関する：

- a) アルミナおよびシリカを含む酸化物担体を提供する工程、
- b) アルミナおよびシリカを含む前記酸化物担体にリン前駆体の水溶液または有機溶液を含浸させ、次いで、乾燥および焼成を行って、アルミナ、シリカおよびリンを含む担体を得る工程、
- c) アルミナ、シリカおよびリンを含む担体に、マグネシウム(Mg)、銅(Cu)、コバルト(Co)、ニッケル(Ni)、スズ(Sn)、亜鉛(Zn)、リチウム(Li)、カルシウム(Ca)、セシウム(Cs)、ナトリウム(Na)、カリウム(K)、鉄(Fe)およびマンガン(Mn)によって形成される群から選択される金属MまたはM'の少なくとも1種の塩を含む水溶液または有機溶液を含浸させ、次いで、乾燥させ、および、700～1200の温度で焼成して、単一性のスピネル $MA_2O_4$ または部分的であるかまたは部分的でない混合型のスピネル $M_xM'_{(1-x)}A_2O_4$ を得、ここで、MおよびM'は、別の金属であり、xは0～1であり、値0および1自体は、除かれる、工程、および
- d) アルミナ、シリカ、スピネルおよびリンを含む酸化物担体に、コバルト、ニッケル、ルテニウムおよび鉄から選択される第VIIIB族からの少なくとも1種の金属を含む水溶液または有機溶液を含浸させ、次いで、乾燥させ、および、320～460の温度で焼成して、前記触媒を得る工程。